<R02-No10:基準点測量:問題>

次の文は、日本の準天頂衛星システムなどについて述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

- 1. 高精度な衛星測位を行うため、電子基準点のデータを利用して補正情報を計算し、現在位置を求めるための情報を準天頂衛星から送信している。
- 2. 準天頂衛星システムは、日本における衛星測位の利用可能エリアや利用時間帯を広げる効果がある。
- 3. 準天頂衛星から送信される情報は、日本と経度の近いアジアやオセアニア地域でも受信が可能である。
- 4. 短縮スタティック法による観測は、1 機の準天頂衛星からの測位信号と4 機の GPS 衛星から の測位信号を同時に受信できれば可能である。
- 5. スタティック法による 10 km 以上の観測を行う場合は、GPS・準天頂衛星及び GLONASS 衛星の組合せで 5 衛星以上必要である。